

仙台製油所における触媒の飛散について

本日、当製油所内の残油流動接触分解装置におきまして、精製工程で使用する約400キログラムの触媒が、製油所構外に飛散したことが判明致しました。

地域の皆様をはじめ関係各位に対しまして、多大なるご迷惑、ご心配をお掛けし、心よりお詫び申し上げます。

触媒が飛散した範囲につきましては、多賀城市大代地区から桜木地区にかけ、南北500メートル、東西約3キロメートルの範囲であることを確認しております。

飛散した触媒は、白色の微粒子でガラスと同じ成分であり、人体への影響はございませんが、車輛への付着などの被害を受けられた地域の皆様に対しては、誠意をもって対応いたします。

つきましては、被害を受けられた方は、大変お手数ではございますが、下記連絡先までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

触媒飛散の原因につきましては、現在調査中でございますが、当社といたしましては、本件を重く受け止め、本日、社長を本部長とする対策本部を立ち上げ、監督行政のご指導を頂きながら、全社を挙げて再発防止に努めてまいります。

関係各位には、多大なご迷惑、ご心配をお掛けいたしましたこと、あらためて深くお詫び申し上げます。

連絡先：仙台製油所総務グループ

<所在地> 仙台市宮城野区港5-1-1

<電話番号> 0120-330-201

以上

<プレスリリースに関するお問い合わせ先>

JX日鉱日石エネルギー株式会社仙台製油所総務グループ :022(363)1111

JX日鉱日石エネルギー株式会社広報部広報グループ :03(6275)5046